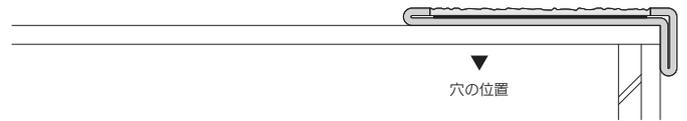


Previo G

屋外階段用ノンスリップ

施工要領書

Previo G181



施工前の確認事項

- 屋外階段用ノンスリップです。
- 室内階段にも使えますが、素足の階段には使用できません。
 - * 特殊骨材樹脂タイヤによるすり傷のおそれがあります。
- 鉄骨モルタル階段およびコンクリート階段用です。
 - * 鉄板階段・縞鋼板には使用できません。
 - * ステンレスと鉄の接触面に雨水が侵入すると、「電食」という現象による錆が発生する可能性があります。
- モルタル押えに精度が必要です。
- 段鼻が R3 以上の階段には使用できません。
- 長尺(防滑)シート・塩ビタイルを貼る場合は、以下の手順を順守してください。(右上図)
 - ①蹴込みと踏面に、段鼻を覆うように突合せて床材を貼る。
 - ②必要に応じて、突合せ部に防水処理を施す。
 - ③ノンスリップを上からかぶせて取付ける。
 - * G181 は「かぶせ式」です。長尺(防滑)シート・塩ビタイルとの突合せ施工は非推奨となります。

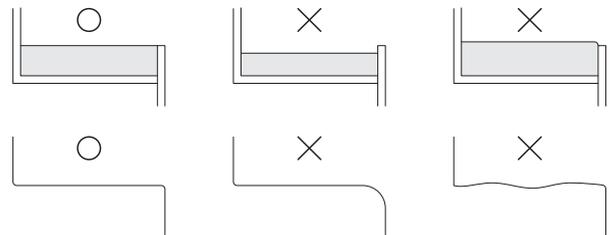
推奨工具

- 取付けビス
 - ・小頭タッピングビス[ステンレス] 3.5×25 | 品番：75-237
 - ・ヒルティプラグ | 品番：75-417
 - ・Φ5.0コンクリートドリルビット | 品番：75-305
- 接着剤
 - ・変成シリコーン樹脂系接着剤エポキシ含有 | 品番：75-704

Ver.2023.06

施工方法

- ①モルタルの施工精度がきわめて重要です。踏面を凹凸なくフラットに押え、(鉄骨モルタル階段の場合)段鼻の蹴込みスチール板と踏面モルタル面のレベルが±0となるように、(コンクリート階段の場合)段鼻が可能な限りピン角の直線となるように仕上げます。



※鉄骨モルタル階段の場合、蹴込み板の上端および両端の溶接盛りが除去されていることを確認します。

- ②ベース既設穴を通して、モルタル面に振動ドリルで下穴を垂直にあけます。取付けピッチは、両端70mm以内、中間300mm以内となるようご注意ください。
- ③ベースを外し、モルタル粉などを完全に除去します。
- ④ベースに接着剤を適量塗布し、段鼻に圧着。小頭タッピングビス+プラグで固定します。
 - ※接着剤がはみ出したときは、速やかに除去してください。
 - ※ビス頭がベース上面からはみ出すと、タイヤ面にビス跡が出る可能性があります。ご注意ください。
- ⑤ベース全体の汚れや油をアルコールなどで除去します。
- ⑥タイヤは一方の端から剥離紙をはがしながら、両面テープで徐々に貼り込んでいきます。
 - ※外気温が15℃以下のときは、ホットガンなどでベースを温めてからタイヤを貼り込んでください。
 - ※タイヤはベースより長く入れないでください。めくれの原因となります。
- ⑦タイヤが波打っていないことを確認します。波打っている場合は、ローラーでしっかり押えてはめ込みます。
 - ※接着剤が完全に硬化して本来の機能を発揮するまで、設置品には力を加えないようご注意ください。